

(単位:百万円)

(2) 行政自らが行うもの

具体的施策	実施内容	年度別目標効果額							目標総効果額
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
給与の独自削減の拡大	独自削減の拡大を行います。 特別職 (15% 30%に拡大)		7	7	7	7	7	-	35
	一般職 (9.2% 二倍程度に拡大)		84	78	75	80	70	-	387
職員数の削減・抑制	職員数の削減・抑制を行います。 計画期間中に34人の削減を行います。	(90)	(38)	(38)	(43)	(13)	(62)	(42)	(318)
普通建設事業の抑制	一般財源ベースで1千万円程度の削減を行います。		10	10	10	10	10	10	60
遊休財産等の処分	遊休財産等の処分を積極的に行い、活用方法の検討を行います。		13	21	20	-	-	-	54
内部管理経費等の縮減	現状より、さらなる事務的経費の見直しを行い縮減を図ります。		2	2	2	2	2	2	12
町有林の管理・活用	間伐材の有効活用を行います。		1	1	-	-	-	-	2
公共施設の統廃合	合併効果を活かした効率化により、給食センターの統合を行います。		9	9	9	9	9	9	54
特別会計の経営健全化(繰出金の削減)	給与の独自削減の拡大		7	7	7	7	7	-	35
	内部管理経費の削減		2	2	2	2	2	2	12
合計			135	137	132	117	107	23	651

()書きの効果目標額は、すでに財政収支見込に計上済みのため、当該計画には含めません。

(3) 検討し方向性を出すもの
以下の項目については、町民の皆様からの意見をお聞きし

(ア) 保育料の検討
現状での検証を行い、検討する
ものです。

(イ) 常設保育所の統合の検討
(エ) 町立洞爺高校のあり方についての検討

収支見通し(普通会計)

【財政健全化の取り組みをせず現状のままの場合の財政収支見通し】(単位:百万円)

区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
歳入	7,467	6,456	6,227	5,898	5,519	5,438	5,336
歳出	7,398	6,859	6,451	6,067	5,787	5,581	5,406
単年度収支	69	403	224	169	268	143	70
累積不足	0	0	0	169	437	580	650
補填基金残高	712	312	91	0	0	0	0

「早期健全化団体」となる可能性も考えられ、深刻な財政状況が予想されます。

【財政健全化の取り組みを行った場合の財政収支見通し】(単位:百万円)

区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
歳入	7,469	6,478	6,256	5,872	5,564	5,442	5,369
歳出	7,398	6,720	6,311	5,927	5,639	5,442	5,347
単年度収支	71	242	55	55	75	0	22
累積不足	0	0	0	0	0	0	0
補填基金残高	712	473	421	369	297	300	303

健全化対策を実施することにより、収支の均等を保った財政運営が可能となります。

町では、より実効性のある計画とするため、皆さんから様々な意見・提案をお待ちしています。

(閲覧方法) 税務財政課財政健全化グループ、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所の各窓口、町ホームページ

問合せ 税務財政課財政健全化グループ

〒743-0003 FAX74-2121